

6/20 道の駅くしま来場者100万人突破!



道の駅くしまの来場者が100万人を突破し、同駅で記念イベントが行われました。2021年4月のプレオープンから2年2カ月での達成。イベントでは、100万人目の来場者となった三股町から訪れた森健太郎さん家族へ、ブリや甘藷などの地場産品や同駅オリジナル商品、計約30点の詰め合わせを贈りました。森さんは「申間にはよく来ていたが道の駅は今回が初めて。じっくり見てみたい」と話し、同駅を運営する(株)海山社中の堀口一樹社長は「当初の予定より早く達成できてうれしい。多くの方に来てもらうため、イベントを増やしていくなどしていきたい」と話していました。同月の24、25日には、同駅イベント広場で記念祭が行われました。

6/13 土砂災害について学びを深める



県申間土木事務所は、6月の土砂災害防止月間に合わせて本城小学校の全校児童を対象とした「土砂災害防止教室」を実施しました。

同教室は市内の小学校1校を毎年回りながら実施しており、同所職員らが講師となり児童らはがけ崩れ、土石流、地すべりが起こる仕組みや特徴を学びました。土石流やがけ崩れの模型を使用した体験型学習も行われ、工事をする事で土砂災害の未然防止、被害縮小につながることを学んでいました。5・6年生には雨量やハザードマップについての話も行われました。同所工務課の別府政直副主幹は「身近な所に危険がある。避難場所の確認をしてほしい」と話していました。

参加者 4年生 田中 光麒くん

「模型を体験して土砂災害で家が崩れて人の命が奪われることが分かりました。地面にヒビが入っているところを見つけたら近づかないようにしたいです。」



6/27 願いを込めた七夕飾りを贈呈



ちぐさ保育園は、申間市民病院と市総合保健福祉センターに七夕飾りを贈呈しました。年中・年長児が両施設を訪れ、約2カ月かけて作り上げた約4メートルのササを江藤敏治院長と川野寿春福祉事務所にそれぞれ1本ずつ贈呈しました。青々とした枝を美しく彩る短冊には、将来の夢や病氣と闘う方へのメッセージなどさまざまな思いが書かれていました。また、訪れた方たちに願いを書いてもらおうと短冊も贈呈されました。

参加者 年長児 松浦 詠志朗くん

「みんなが幸せになりますように」と書きました。将来の夢は病院屋さん(医者)になって人を助けたいです。」



6/22 園児がピアノの音色を心と体で楽しむ



南さくら認定こども園で年中、年長児を対象としたピアノの演奏会が行われました。この演奏会は公益財団法人宮崎県立芸術劇場が行っている訪問コンサート「アウトリーチ事業」として実施。県内在住のピアニスト藤崎美優さんによる演奏が始まると、美しいピアノの音色に園児らは耳を澄ませて聴き入っていました。演奏の合間に藤崎さんは、鍵盤の数や音が出せる仕組みなどを説明。その後、モーツァルトやショパンなどの有名な曲の演奏に合わせて、園児たちはリズム体操で体を動かし全身でピアノの演奏を楽しんでいました。参加した北川とあさん、武田こはるさんは「とても楽しかった。体を動かすのも面白かった。また聴きたい」と話していました。

6/6 超早掘り甘藷初出荷



J A申間市大東かんしょ部会所属の川崎博樹さん宅で、今年の2月に植え付けを行った超早掘り甘藷「超早宮崎紅」の初出荷作業が行われました。作業場では家族や外国人技能実習生を含めた12人が、前日に手洗いやひげ根取りをした甘藷の機械選別や箱詰め作業に追われていました。川崎さんは「4月に遅霜があり心配したが降水量にも恵まれいい出来となった。ふかしたり天ぷらなどで味わっていただけたら」と話していました。

6/21 九電グループが災害備蓄品贈呈



九州電力グループは、南海トラフ巨大地震対応時に備蓄していた非常用食料品のうち、今年の9月以降に賞味期限が切れる物を生活困窮者のために役立ててもらおうと、2021年に続き本市に贈呈しました。食料品は、スープやごはんなどのレトルト食品108食分と飲料水2リットル入りペットボトル12本。市総合保健福祉センターで行われた贈呈式では、九州電力(株)日南営業所の宮田健司所長らが出席し、川野寿春福祉事務所に贈呈しました。宮田所長は「生活困窮者の方への一助として活用してもらえたらうれしい」と話していました。

もくじ CONTENTS

くしぴ! -くしまトピックス-	02
特集「夏をくしまで楽しもう!」	04
すくすくのびのび -子育て支援情報-	08
十人十色 -子育て支援情報-	09
市民病院からのお知らせ	10
じゃがじゃが健幸通信	11
年金トピック	11
うたごよみ	12
新型コロナウイルスワクチン接種情報	13
図書館に行こう	14
総合政策課だより(地域集落支援員の紹介)	14
PICK UP! 申間	15
大田麻衣子の朝市探訪	16
市長コラム	17
情報BOX インフォメーション	17
無料相談案内	24
警察署だより	24
消防くしま119	25
道の駅くしまだより	26
税チャンネル	27
地球のメッセージ	27
編集後記	27
今月のくしまカレンダー	28
日曜給油店、休日在宅医	28
人口のうごき	28

今月の表紙



7月7日、有明小学校の全校児童が高松海水浴場で海浜学習を行いました。宮崎ライフセービング協会のメンバーらによる指導のもと、ライフセービングボード、SUP(スタンドアップパドルボード)、清掃活動の3班に分かれて実施。

参加した6年生の山下毅琉さんは「SUPで立つときに揺れてバランスをとるのが難しかったけどちゃんと漕ぐことができた。近くに海があってうれしいです」と話していました。